熊本学園大学×熊本日日新聞社 共催

第34期 DOがくもん

第2回 講演会

演題

激動の東アジアで どう生き抜くか

～台頭する中国と日米同盟の行方～

日時

2026

12/5 SAT

14:00～15:30



講師

外交ジャーナリスト/作家
元NHKワシントン支局長

手嶋 龍一 氏

Ryuichi Teshima

会場

熊本学園大学
高橋守雄記念ホール

※会場には駐車場がありません。
公共交通機関等をご利用ください。
(配慮が必要な方はご相談ください)

定員

500名

(先着順です。定員になり次第締め切らせていただきます。)

受講料無料

※受講中の託児サービスをご利用いただけます(有料・要事前申込)。詳細はお問い合わせください。

手嶋 龍一氏 PROFILE

慶應義塾大学経済学部を卒業後、1974年にNHKに入局し、政治部記者として官邸、外務省で外交・安全保障政策を担当。87年からワシントン特派員としてホワイトハウス・国務省・国防総省を担当。89年暮れにはマルタ島の米ソ首脳会談を取材し東西冷戦の終焉に立ち合う。翌90年には湾岸危機・戦争の取材で最前線へ。94年からハーバード大学CFIA・国際問題研究所に招聘されフェローに。その後、NHKドイツ支局長を経て、97年からワシントン支局長を8年間にわたって務める。この間、2001年の同時多発テロ事件に遭遇し11日間連続の昼夜中継を担う。05年にNHKから独立し、「日本初のインテリジェンス小説」と評された『ウルトラ・ダラー』を発表。姉妹篇の『スギハラ・サバイバル』と共に50万部を超すベストセラーに。近著に『鳴かずのカッコウ』、『武漢コンフィデンシャル』(小学館)。最新刊『公安調査庁秘録』(中央公論新社)はロシアと北朝鮮の密やかな同盟の実態を予見して話題となり版を重ねている。外交・安全保障・インテリジェンスを中心に新聞・雑誌のコラムニストとしても健筆を揮う。慶應義塾大学・大学院の教授として2019年までインテリジェンス戦略論を担当、現在も一線のビジネスマン、官僚などの指導に取り組んでいる。

お申し込み方法

■ハガキまたはFAXの場合

郵便番号、住所、氏名(フリガナ)、年齢、職業、電話番号をご記入の上、下記の宛先までお申し込みください。必ずお1人あたり1枚の申し込みをお願いします。

〒862-8680 熊本市中央区大江2-5-1 熊本学園大学内
第34期 DOがくもん 第2回講演会係
FAX.096-364-5201

お申し込み締切 2026年11月19日(木)必着

■Webからもお申し込みいただけます

右の二次元コードよりアクセスいただき、表示されるフォームに必要事項を入力し、お申し込みください。

DOがくもん講演会 検索

お問い合わせ/熊本学園大学 第34期 DOがくもん 第2回 講演会係
TEL.096・364・8728 (受付時間 平日 9:00～17:00)

主催/熊本学園大学・熊本日日新聞社